

FUKUOKA HIGASHI

会長 塚田 征二 幹事 松田 修

2024-2025年度
国際ロータリー会長
ステファニー A.アーチック

第2700地区ガバナー
野崎 千尋

地区のテーマ
「変化につよく、未来をひらく」

クラブのテーマ
「歴史を学び、国を愛し、ロータリーを語ろう」



月信はコチラ



例会日 毎週木曜日 12:30～13:30
例会場 〒812-0011
福岡市博多区博多駅前2丁目18-25
ホテル日航福岡
TEL:092-482-1111

事務局

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目17-23
ホテル日航福岡別館3F
TEL:092-482-1109 FAX:092-482-1105
E-mail:fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
<http://fukuoka-east-rc.jp/>



HPIはコチラ

11月生まれの皆さん、お誕生日おめでとうございます！



本日のプログラム

1. 本日の歌
2. 来訪会員紹介
3. 会長・幹事・各委員会報告
4. 卓話の時間
『『地方のまちづくり』を
『世界の豊かさ』につなげる
～元外交官が地方都市で
目指すビジョン～』
(株)つなぐ 代表取締役／元米沢市参与
エイベックス(株)シニアアドバイザー
伊藤夢人 様

本日の歌

我等の生業

- 1、我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おおロータリアン
我等の集い

本日の料理

松花堂弁当

昨日、アメリカの大統領選でトランプ氏が当選致しました。今日のインターネット上に、『さらば財務省！』で山本七平賞を受賞した元大蔵省官僚で嘉悦大学大学院教授の高橋洋一先生の記事がありました。経済政策において正鵠を得た主張をされる方です。この高橋先生がトランプ氏は石破茂首相と会わないだろうと書かれています。何故かと言うと、先ず安倍晋三元総理が石破氏を嫌っていて、この人だけは絶対に首相にしてはいけないと国内で度々言っていた情報は既に入っているだろうということ。また、トランプ大統領とのゴルフを、石破氏が批判していたことも当然耳にしているに違いない。更に石破内閣は短命であるとトランプ氏は思っている。そのような人物を相手にはしないでしょう、と。



そこで思うのが、佐藤栄作元首相がまだ首相になる前にケネディ大統領を訪問した時の巧みさです。ケネディ大統領は会談時間を5分しか設けていませんでした。佐藤栄作元首相は唐の詩人・杜甫の漢詩「春望」を準備して臨みました。

国破れて山河あり／城春にして草木深し／時に感じては花にも涙を濺ぎ／別れを恨んでは鳥にも心を驚かす戦争には負けたくないものですね。この詩を耳にしたケネディは居住まいを正し、それからその後の予定をキャンセルして1時間以上も話し込んだそうです。ケネディには上杉鷹山を尊敬しているという有名な逸話があります。内村鑑三の『代表的日本人』を読んでいたのでしょうか。

当クラブには若い経営者が多くおられます。お得意先のトップや財界の大物と会うことがあれば、短時間でどのような事を話すかを十分に練ってから臨むと良いでしょう。

～例会で「出会い」「学び」「楽しみ」ましょう～

出席報告 11月 7日 出席委員会

会員：48名（うち免除会員4名）
 ゲスト：小林文子様（卓話者）・四元誠一郎様（同行者）・林田太郎様（例会見学）
 ビジター：4名（福岡1名・福岡西1名・福岡南1名・福岡中央1名）
 合計：55名 ≪ 在籍会員：77名 うち免除会員5名 ≫

当日出席率：64%

修正出席率

10月10日 63%

～ にこにこ袋 ～

11/7 4件 22,000円 累計 486,350円

西川真太郎 SAA

林田太郎様（例会見学）：本日オブザーブ参加させていただきます弁護士の林田です。よろしくお願い致します。

塚田征二さん：先月26日（土）のロータリー奉仕デーは大神ガバナー補佐主導のもと、御出席のみなさん大変お疲れ様でございました。また、私の誕生日祝いに素敵な花束を頂きまして有難うございました。

新嶋秀夫さん：本日は、私の友人である弁護士の林田太郎さんがオブザーブ参加されておられます。現在ご入会をご検討されていらっしゃいますので、皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

村上晃二さん：誕生日の祝いを有難うございます。

花田博樹さん（YKA会長）：先日、大和年度入会同期会員を中心に安恒さんの友愛サロンをお借りして親睦会を行い、秋の夜長を楽しみました。場所を提供いただいた安恒さんに感謝致しますと共に、会費の余剰金が出ましたのでニコニコします。（YKA一同・先崎さん・植木さん）



～ テーブル会 ～

テーマ：未来を語ろう

AEIテーブル

11月5日（火） 石蔵 福岡朝日ビルにて



BCGテーブル

11月11日（月） Trattoria tanoにて

FJテーブル

11月 1日（金） 焼肉 牛光にて



<今日の歌> 「君が代」「奉仕の理想」

ソングリーダー: 久家 脩親睦活動・ロータリーソング委員

伴奏: 高野悦子さん

<会長の時間> 塚田征二会長

<幹事報告> 松田 修幹事

- ・10月24日(木)例会中のポリオ基金募金は21,300円集まりました。ご協力ありがとうございました。
- ・テーブル会・釜山影島RC公式訪問等、行事の多い時期ですが、体調に配慮され積極的にご参加いただければ幸いです。
- ・本日、例会後に理事会が開催されます。

<委員会報告等>

◆IM実行委員会 坂口洋介会員・中川 崇会員

- ・地域文化と教育の拡充: 子どもたちや地域社会に向けた文化や教育プログラムの支援についての報告。
- ・今後の取り組み: 地域連携を深めつつ、教育機会の提供と地域文化の発展に引き続き貢献する。

<卓話の時間>

「アクロス福岡開館30周年記念事業について」

公益財団法人 アクロス福岡 業務執行理事兼館長 小林文子様

○施設の概要とステップガーデンの理念

アクロス福岡が「都市に山を育てる」というユニークなコンセプトを基に設立された。設立から約30年を経た今、ビルの階段状の外観「ステップガーデン」には、樹木や多様な植物が育ち、都市の中の緑地「アクロスの森」として地域住民や 観光客からも親しまれている。当初は数十種類の植物から始まったこのガーデンも、鳥が種を運ぶことで自然のバランスが生まれ、現在は豊かな緑に囲まれた象徴的な都市ビルとなった。

○文化振興、施設サービス、貸会議室事業の三本柱

アクロス福岡の事業は、「文化振興」「施設サービス」「貸会議室事業」の三本柱で展開。特に文化振興事業は地域住民への文化的価値の提供を目的としており、クラシック音楽や伝統工芸、アート展示など、さまざまな文化体験の機会を設けている。地域の文化拠点としての役割が非常に重要である。

○社会包摂の理念と文化へのアクセス支援

アクロス福岡は「社会包摂」を理念の中心に据え、年齢や障害の有無、経済状況に関わらず、あらゆる人々が平等に文化を享受できるような機会を提供している。特に、障害を持つ人々や経済的に不利な状況にある人々に対して、音楽やアートを体験する機会を創出するため、劇場プログラムや特別支援プログラムを実施。こうした取り組みは日本でも少なく、アクロス福岡はこの分野でのパイオニアである。

○音楽教育プログラムと国際音楽セミナーの取り組み

音楽教育として、福岡ジュニアオーケストラが地域の子どもたちに楽器演奏を体験させる場を提供し、初心者から上級者まで段階的に学べるプログラムが整備されている。特に集団での活動を通じて、互いに協力し成長することができるオーケストラ活動は、音楽だけでなく人間関係やコミュニケーション能力の育成にも寄与。加えて、プロを目指す若手音楽家のために「国際音楽セミナー」が開催されており、世界中から集まる音楽家たちがピアノやバイオリンなどのレッスンを受けられる場が提供されている。今年は特に、ドイツから著名な音楽講師を招聘し、バイオリンやチェロ、ピアノのマスタークラスを開催。アジアの音楽教育の拠点として、福岡が国際的な音楽ネットワークを広げる場となっている。

○伝統工芸の保存と地域文化の発展への貢献

地域の伝統工芸の保存と普及にも力を入れ、館内のギャラリーでは、福岡の伝統工芸品を展示・販売し工芸体験会も実施されている。久留米絨や博多人形など、福岡が誇る伝統工芸品を地域外の人々にも広める活動も行われる。さらに、工芸品と福岡の食文化を組み合わせたカフェも併設し、観光客や地元の人々が気軽に訪れられるよう工夫をこらしている。これらの活動を通じて、アクロス福岡は次世代への技術と文化の継承に寄与している。

○具体的な活動例と社会的な影響

1. 障害者向けプログラム: 知的障害や発達障害を持つ人々を対象とした劇場プログラム「ケア・シアター」が実施されており、毎年多くの人々が参加し、文化体験を楽しんでいる。このプログラムでは、照明や音響を工夫し、観客がリラックスして楽しめる環境を整えている。
2. 学校へのアーティスト派遣: 子供達が直接芸術家と触れ合える機会を提供するため、小学校や特別支援学校にアーティストを派遣。音楽演奏や美術のワークショップを通じ、文化芸術に触れる機会を提供し、感性を育む支援を行う。
3. 体験格差の解消: 親の経済状況により文化体験の機会が限られてしまう子供達のために、無料で音楽コンサートやアート体験を提供する「体験格差の解消」プログラムを推進。こうした活動は、地域全体の教育水準と生活の質を向上させることを目的としている。

○今後の展望と支援の呼びかけ

アクロス福岡は今後も地域文化の拠点としての役割を果たし、社会包摂と文化振興の活動を継続。文化的な多様性の実現への支援を参加者に呼びかけ地域社会との連携を深めつつ、持続可能な文化の発展に貢献したい。



■定例理事会議事録■ 2024年11月 7日(木) ホテル日航福岡

- | | |
|---|------|
| 1. 新会員1名の入会について | <承認> |
| 2. 職場訪問収支報告について | <承認> |
| 3. 指名委員会について | <継続> |
| 4. ローターリー奉仕デークラブ負担金をクラブ基金より拠出する件 | <承認> |
| 5. 「END POLIO Cycling Challenge 2024」寄付金として1万円をクラブ基金より拠出する件 | <承認> |

■今後の行事■ 11月は「ロータリー財団月間」です

11月21日(木)卓話予定

「ロータリー財団の役割」

地区ロータリー財団委員会

委員長 中村 光 様

11月21日(木) 釜山影島RC公式訪問 ※通常例会もあります

11月28日(木) ローターリー情報集会 18:00~20:00

ホテル日航福岡新館B1 オルミール

11月30日(土) 地区ロータリー情報委員会研修会

14:00~16:30 福岡ガーデンパレス1F

12月19日(木) 年末会員家族懇親会(夜間例会) 18:00

ホテル日航福岡3F 都久志の間

12月26日(木) 休会

1月 2日(木) 休会

■幹事と事務局からのお知らせ■

=プログラム委員会より=

2024~2025年度<塚田年度>「心のごちそう(卓話)」はこちらからチェック！
今年度の卓話予定表です。楽しみに！



[例会変更]

宗像	11月20日(水)	19:00	遠賀RCとの合同例会
博多イブニング	11月26日(火)		ボジョレーヌーボー例会
福岡西	12月 2日(月)	17:30	忘年家族夜間例会・懇親会
福岡中央	12月 9日(月)	18:00	忘年家族懇親夜間例会
福岡北	12月13日(金)	18:30	忘年家族懇親夜間例会
福岡城東	12月14日(土)		家族懇親会
福岡イブニング	12月16日(月)		年末家族懇親会
福岡城西	12月17日(火)		夜間例会:忘年家族懇親会
太宰府	12月17日(火)		忘年家族懇親会夜間例会
博多イブニング	12月17日(火)		忘年家族懇親会
福岡	12月18日(水)	17:30	夜間例会
宗像	12月18日(水)	18:30	ファミリー・クリスマス忘年例会
福岡南	12月19日(木)		クリスマス家族懇親会例会
福岡中央	12月23日(月) → 22日(日)		奉仕活動例会
福岡平成	12月23日(月)		家族クリスマス例会(夜間例会)

[例会休会(メーキャップ不可)]

11月18日(月) 福岡平成	11月26日(火) 博多
11月22日(金) 福岡北	11月27日(水) 福岡城南・宗像

福岡東令和あけぼのロータリー衛星クラブ 例会のご案内

日 時 : 2024年11月27日(水) → 30日(土)奉仕活動 ※メーキャップ不可
2024年12月11日(水) 18:45~19:30 (食事なし)

場 所 : エス・ケイコーポレーション(株) 会議室
福岡市博多区博多駅前2-10-19 福岡ファッションビル3F

あとがき：アクロス福岡が「社会包摂」の理念のもとに、誰もが文化に触れられる環境を築いていращやることに感銘を受けました。障がい者向けプログラムや音楽教育など、地域文化の拠点としての存在感を示し、未来の福岡を支えるため多様な活動を展開されており、福岡の発展に大きな希望をもたらすものだと感じました。

藤川 秀幸

クラブ会報委員会 委員長:寺岡裕子 副委員長:藤川秀幸 委員:古川知明 宮本由希 田中浩成 川畑輝雅